

「医療系学生の就学継続に関する縦断研究」に対するご協力をお願い

— 平成 22 年から同 26 年度までに本学医学部に入学した学生さんおよび
平成 22 年から同 28 年度までに本学看護学部に入学者さんへ —

研究責任者 獨協医科大学 保健センター 准教授 菅原 典夫

研究分担者 獨協医科大学 保健センター 臨床心理士 佐山 真之

研究分担者 獨協医科大学病院 精神神経科 大学院生 徳満 敬大

研究分担者 獨協医科大学病院 精神神経科 准教授 古郡 規雄

研究分担者 獨協医科大学病院 精神神経科 主任教授 下田 和孝

このたび獨協医科大学では、上記の調査に回答された学生さんの質問票および健康診断情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる学生さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない学生さんは、研究責任者または分担者までご連絡をお願いします。

1. 研究の目的 及び 意義

大学は社会の要請に応える高度な教育を受けた人材を供給する使命を受けていますが、文科省の調査によると全国の大学生の約 2%が退学し、ほぼ同数の者が休学している実情があります。大学教育からの中途退学は、教育機関としての役割が十分果たされないことだけではなく、非正規雇用の増加などの社会的影響も懸念されます。退学や停学の背景には、学業不振や経済苦など多彩な理由が存在しますが、大学生のメンタルヘルスや身体的不調の関与も大きいと考えられています。学生さんの心身の健康を支える保健センターでは、入学時より身体的な健康診断を行うだけでなく、精神的健康度調査 (University Personality Inventory; 以下 UPI)を用いた心理評価や、心の問題を訴える方への心理的介入をさせて頂くなど、心身両面のサポートを実施していますが、より効果的な一次予防を行うため、特に支援を必要とする学生さんの早期発見、早期介入が求められています。

本研究では、獨協医科大学保健センターに集積された健康情報を二次的に活用し、入学時における大学生の身体的・精神的健康状態が、その後の就学継続を予測出来るかについて明らかにすることを目的とします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

平成 22 年度から平成 26 年度までに獨協医科大学医学部に入学した学生さん約 607 人、および平成 22 年度から平成 28 年度までに獨協医科大学医学部に入学した学生さん約 708 人

2) 研究実施期間

倫理審査委員会承認日から 西暦 2023 年 3 月 31 日まで

3) 研究方法

上記 1) の研究対象者について、研究者が入学時の精神的健康度調査 (UPI)、入学時年齢、性別、入学時の健康診断結果 (身体計測、視力、聴力、血圧、生化学・血液学的検査) 結果、保健センターカウンセリングルームの訪問状況を予測因子として、就学状況 (退学、休学および留年) をアウトカムとして統計学的解析を行います。

4) 使用する試料・情報

研究に使用する情報として、すでに保存されている UPI の調査票情報および健康診断情報を使用いたします。また、保健センターのデータベースから以下の情報を抽出し使用いたします。

・年齢、性別、所属学部、就学状況

3. 外部への試料・情報の提供

現在、本研究で用いる情報を外部機関に提供する予定はございません。将来において、そのような可能性が生じた際には、あらためて、当該研究に係る情報公開を実施し、参加について拒否の機会をもうけます。

4. 研究組織

獨協医科大学 保健センター 菅原 典夫

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて学生さんもしくは学生さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

獨協医科大学 保健センター 菅原 典夫

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

電話：0282-86-1111（代表）（火曜日から金曜日 9時から 17時）

FAX：0282-86-5187

研究代表者

獨協医科大学 保健センター 菅原 典夫

以上